

各位

平成30年4月3日

大阪観光の新キャッチコピー「Downtown of Japan」に関して

公益財団法人 大阪観光局（理事長／溝畑 宏）では、大阪観光ロゴマークが表す、「活力あふれる大阪」・「世界に輝く大阪」・「歴史・文化あふれる大阪」をより具体的に表現し、国際観光都市「OSAKA」を世界に向け打ち出すにふさわしいキャッチコピー（キーワード）として「Downtown of Japan」を選定致しました。

【補足】Downtownの定義・・・世界的にDowntownとは、街の中心部であり、まさにヒト・モノ・カネが集まってくる活気・賑わいのあるエリアを指します。

大阪は古くから「商人の町」「天下の台所」と言われ、まさに日本の中の「Downtown」と呼べる中心的な役割を担って来ましたが、近年ではこれまでの歴史を継承しつつ、大阪観光局の掲げる下記3つのコンセプトに沿った魅力ある街として、世界中から注目される国際観光都市となっています。

- 「24時間観光都市」 = 昼も夜も活気あふれる街・大阪
- 「関西・西日本観光のハブ」 = 関西・西日本の要となる街・大阪
- 「多様性あふれる街」 = 国籍や年齢、性別に関係なく集まる街・大阪

大阪への外国人訪問者数も2017年は1,111万人に達し、世界中から観光客が集まっていますが、現状の内訳ではアジアからの来阪者数が約85%を占めています。アジア地域における大阪の人気・認知度は非常に高いものの、一方で、欧米においては認知度が低く、欧米での認知度アップと来阪者数の拡大は課題となっています。

そのような中、今後は2019～2021年のゴールドデンスポーツイヤーズ、2019年に日本で初開催となる大阪でのG20、他にも大阪誘致を目指す万博・IRなど、欧米からの来阪者の増加が見込める世界的なイベントが目白押しです。

これを機にアジアのみならず、欧米での大阪の認知度アップを目指すためのキーワードとして「Downtown of Japan」を選定致しました。

「Downtown of Japan」という新キャッチコピーのもと、より多くの世界の国々に大阪の多種多様な魅力を発信し、「世界の大阪ブランド」の確立を目指して参ります。



詳細については、以下の担当者までお問い合わせ下さい。

<問合せ先> 公益財団法人 大阪観光局
経営企画室 北中

TEL : 06-6282-5914